

津房小学校環境整備支援事業

① 教育用IT機器提供



朝礼での手渡し式

IT機器を駆使した学校教育の支援を、昨年度まではタブレット型パソコンを購入し、津小へ貸与してきましたが、今期は学校側の要望に沿って、機器をアップルTVに変更しました。

インターネット上のさまざまな動画や情報を取り出し、無線で教室の大型テレビに映し出して学習教材にするための機器で、予算枠いっぱいを使って2台購入、貸与しました。

6月2日の屋外での朝礼で、ふれあい教育部会長の安倍勝行氏より、しっかりと活用してくださいとのコメントとともに児童代表の二人へ手渡ししました。



絶好の作業日和、全校生で芋苗植え

② 食育支援



ことしも津房こ子への食育教育の一環として学校菜園でのさつま芋づくりの支援をスタートしました。

学校菜園では津小の先生方のご指導により、すでに例年ないほどの多様な夏野菜が植えられ、児童たちが熱心に手入れをしている姿をよく見かけることから、野菜栽培の苦労と収穫の楽しさ、食物の有難さを体感できる絶好の食育の場となっています。

③ グリーンカーテン設置

新型コロナウイルス対策のための長期休業によって遅れた授業を取り戻そうと、ことしの学校の夏休みは大幅に短縮され、津小児童たちは猛暑の中での授業となります。

授業は3蜜を避けるために教室の窓を開けたままとすることから、せっかく設置されたエアコンの効き具合は悪いと予想されるため、菅原会長より各教室の南側にグリーンカーテンを設置してはと学校へ提案したところ、職員会議で前日協議したものの、費用と要員の点で見送り掛けていた事項で、ぜひお願いしたいと即決となりました。

6月14日(日)の朝から、津小の豊永校長、秋月教頭のお二人に当協議会の菅原会長、ふれあい教育部会三役の安倍勝行、浜野俊久、山本哲也の各氏、いきいき応援隊の森田多津雄さん、あんき工房の相原 裕さん、事務局二人が加わった計10人でつるネット張りや大型プランタ60個の搬入作業を行い、7時間かけて8教室ぶんすべて準備できました。そして明るく日差しが15日には児童たちによりゴーヤの苗が植えられました。

7月下旬には立派なグリーンカーテンに育ち、役割をじょうぶに発揮してくれる筈で、葉の繁茂の様子は8月発行の協議会だよりでご紹介します。



校舎南側に設置したつる用ネットとプランタを横に作業者の集合写真



空き家の活用で地域の活性化を!

宇佐市では、空き家や空き地の有効活用を通じて、地域の活性化や定住の促進を図ることを目的として、「空き家情報提供事業(空き家バンク制度)」を行っています。近隣に空き家があれば、家主さん下記へ相談されるようお声掛け願います。

市・まちづくり推進課 ふるさと支援係
電話番号：0978-27-8170



(花いっぱい事業) 集落の花壇に夏向けの花苗頒布

「津房郷を季節の花で飾ろう!」と、ことしも各集落の空き地を利用した花壇への植栽用花苗を集落に頒布しました。5月24日、例年どおり、地元で育ったサルビアとマリーゴールドの二種類、合計1,600本を、あんしん生活部会長の松久正男さんより頒布希望の13集落の区長さん方に渡し、植栽を託しました。これから迎える夏本番、各集落の空き地で満開となって、コロナコロナで溜まったストレスを和ませてくれる筈です。花壇近くのみなさん、水やりのご協力よろしくお願いします。



津房温泉の運営管理事業のご報告

津房温泉の指定管理事業8年目、令和元年度(31年4月~2年3月)の運営結果についてお知らせします。

【ご利用者数】 年間 49,295人 (前年比 2,493人の増加)
【収入の部】 施設利用料: 7,650,330円、市からの委託料ほか: 1,351,378円
前期からの繰越金: 322,004円 合計 9,323,712円・・・①
【支出の部】 人件費: 4,189,458円、需用費: 3,934,246円
その他: 740,884円 合計 8,864,588円・・・②
【収支】 ① - ② = 459,124円の黒字 (単年度の黒字は137,120円)

令和元年度は、ご利用者数および利用料収入ともに前年実績をだいぶ上回る結果でしたが、期中の消費税率アップや設備整備もあったことから、単年度黒字は計画値には届きませんでした。

引き続き住民本位の運営を通じ、津房および近隣住民の健康づくりセンターの役割を果たし、また、まちづくり活動の自主財源として活用できる黒字運営をめざしますので、各位の一層のご利用をお願いします。



毛無尾共有林・管理業務のご報告

地区共有林の令和元年度・管理業務内容と収支についてご報告します。

【事業内容】
1. 殖林や間伐事業などの新規着手した事業はなし。
2. 例年実施してきた役員、区長会有志による現地確認、つる切り事業は実施先送りとした。
【収支関係】
《収入》 前期からの繰越金 4,126,169円
その他(利子、出資配当) 160円
合計 4,126,329円
《支出》 事業費 0円
専門委員手当(2人) 24,000円
合計 24,000円
収支=4,126,329円 - 24,000円 = 4,102,329円が次年度繰越金となります。